

ふくしまにおける“コミュニティづくり”を俯瞰する ～ ネットワークのチカラで「抜け」「漏れ」のない支援を ～



一般社団法人ふくしま連携復興センター
理事・事務局長 山崎 庸貴
(n.yamazaki@f-renpuku.org)



1. 「ふくしま連携復興センター」とは

私たちのミッション

ネットワーク全体を俯瞰して、「抜け」、「漏れ」のない支援をしていく

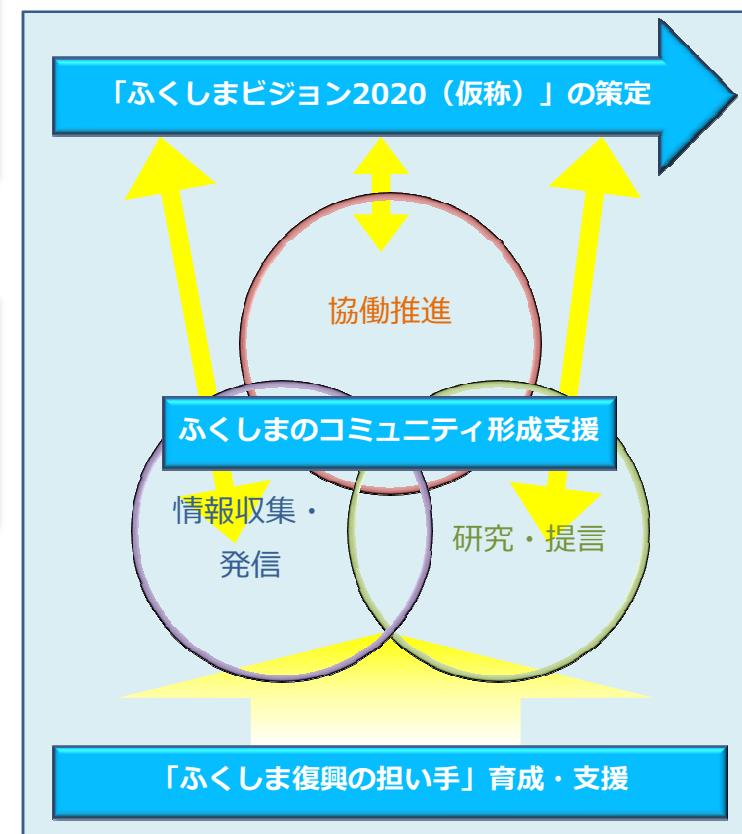
私たちのビジョン

「福島の新たな価値を創造する多様な主体の良きパートナー」を目指す

【組織概要】

代表理事 理事	丹波 史紀	(福島大学 行政政策学類 准教授)
	中鉢 博之	(NPO法人ビーンズふくしま)
	長谷川 秀雄	(NPO法人3.11被災者を支援するいわき連絡協議会)
	天野 和彦	(福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任准教授)
監事	山崎 庸貴	(一般社団法人ふくしま連携復興センター事務局長)
	今野 順夫	(福島大学名誉教授)

取組みの概略



2. 移り変わるコミュニティ形成上の“課題”と“支援”



ふくしまのコミュニティ形成上の課題は、複雑で多様。
様々な支援者を巻き込んだ、包括的な支援が必要。

支援者の連携と「役割の整理」
＝包括的（抜け、漏れのない支援）

11/27 ふくしま連携復興センター定例会議

NPO

ふくしま復興応援隊
（復興支援員）

「帰還者」の
コミュニティ



企業

コミュニティ交流員

NPO

コミュニティ
形成

復興公営・
災害公営住宅



社会福祉
協議会

市町村

国

県

生活支援相談員

NPO

仮設住宅・
借上げ住宅



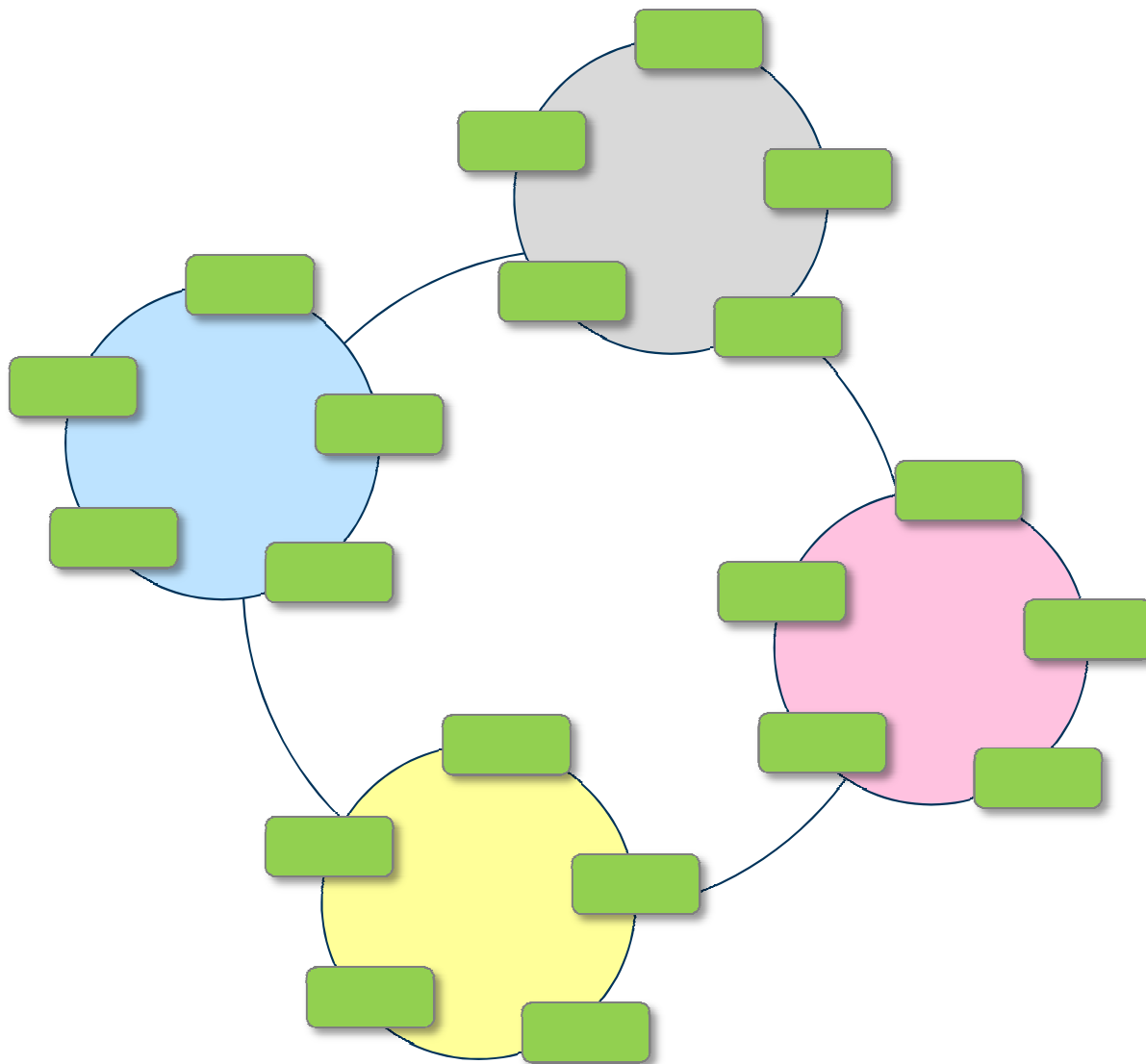
町外コミュニティ
や「仮のまち」



10/28 ふくしま復興まちづくりシンポジウム

10/8 ふくしま連携復興センター定例会議

3. 支援者間の連携 ―各地のネットワークと県域のつながり―



それぞれの支援者をつなぐことで

- ・課題の共有
- ・支援の重複や漏れの解消

を行なうことが必要

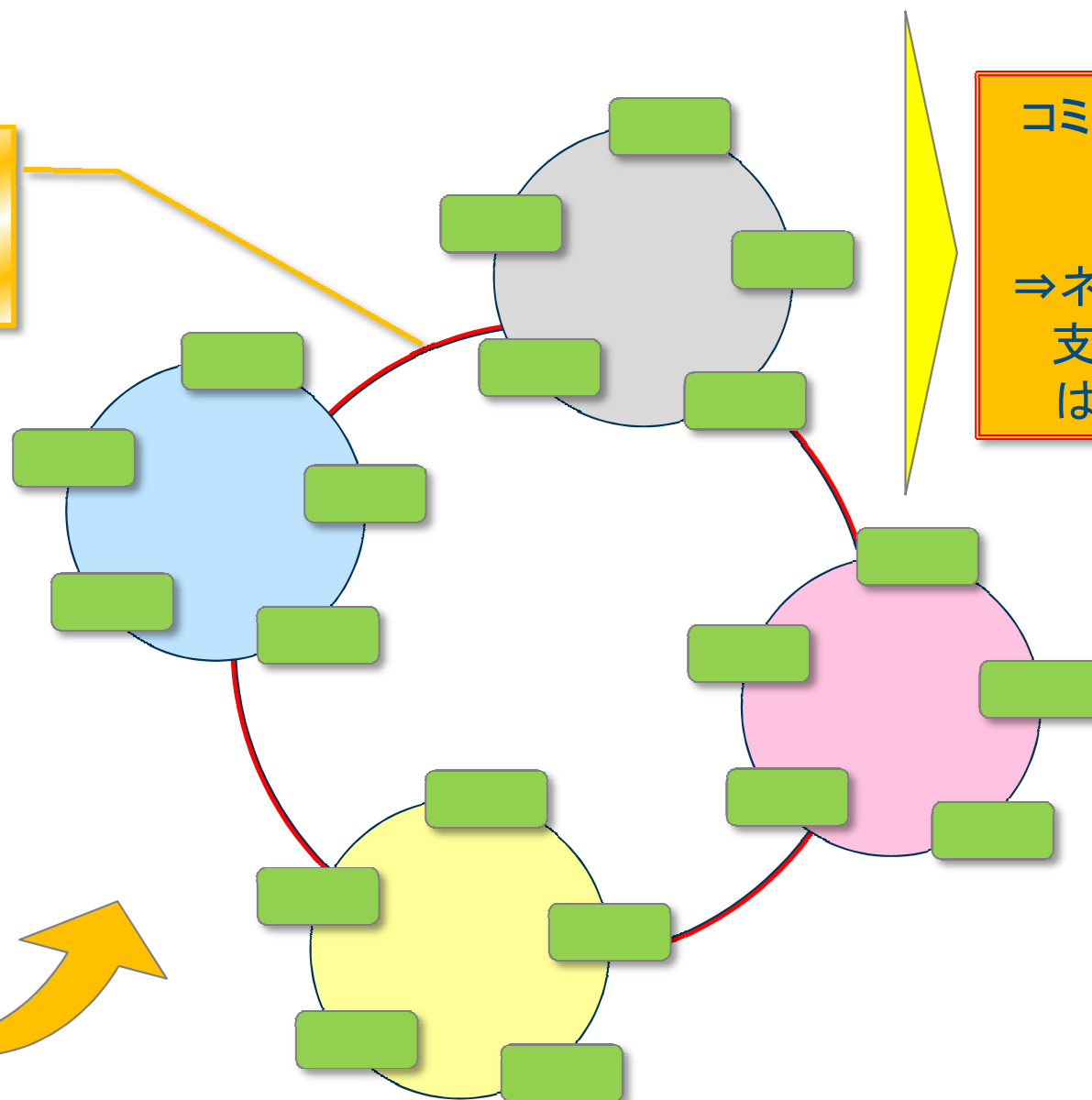
4. 様々な制度を支える仕組み



連携を促進する体制
(ネットワーク)

「集中復興期間」後
の予算措置
(復興基金創設)

多様なニーズに応え
られる人材・チーム
(人材確保・育成)



コミュニティづくりを支える
様々な制度

⇒ネットワークと、それらを
支える仕組みがあって
はじめて機能するもの